



スパリス
©静岡スバル

すばるだより

全県版 第31号
2024年12月発行
静岡スバル自動車(株)



今月のおすすめスポット



ぐるっと

[東部] 沼津港周遊の旅



冬は空気も澄んで、景色を楽しむのにぴったりの季節。今回は富士山と駿河湾、両方を堪能する沼津港周辺のスポットを紹介します。

まず最初に訪れたいのは〈沼津港深海水族館・シーラカンスミュージアム〉。日本で一番深い湾「駿河湾」に生息する深海生物を中心に、常時100種類以上の生物が展示されています。タカアシガニやダイオウグソクムシ、世界でここだけという冷凍シーラカンスなど、見所が満載です。第2ポイントは水族館のすぐ隣〈沼津港大型展望水門びゅうお〉。2004年に完成した、日本最大級の水門です。その高さを生かして地上30mのところに展望施設が併設されており、眼下には駿河湾、目の前には富士山がそびえる、壮大な景色を楽しむことができます。その雄姿は圧巻！しばし時を忘れて見入ってしまいます。普段は観光施設として親しまれている水門ですが、本来の役目は津波対策。制御設備が地震計と連動し、地震発生後約5分で自動的に完全閉鎖されるそう。406tの扉体で沼津の街を守っているランドマークなのです。ランチスポットとしてご紹介したいのは、食いしん坊記者のチョイス〈五代目小松ひものや〉。一見カフェのようなトレーラーハウスで、ジャズの流れる中、干物のコースをいただくことができます(詳しくは裏面で)。締めくくりは〈沼津御用邸記念公園〉。大正天皇のご静養のために開設され、その後歴代の天皇、皇后両陛下や皇族の方々に親しまれた施設です。昭和天皇のために造営された西附属邸は一般公開されており、当時の皇族方の暮らしぶりを知ることができます。広いお庭は散策にぴったり。最近整備された展望地からも富士山を望むことができます。霊峰富士を望みながらのドライブは、富士山を見慣れている私たちも、あらためてその魅力を満喫することができました。公式ブログでも詳しく紹介予定ですのでお楽しみに！



① 沼津港深海水族館



② 沼津港大型展望水門びゅうお



③ 五代目小松ひものや



④ 沼津御用邸記念公園



「びゅうお」展望台から望む富士山



展望台回廊には
トリックアートコーナーも



ひものやさんはお造りも絶品！



沼津御用邸は、和と洋が
調和した見事な眺え

today's route map



万が一の際の対応を知るためのスパリス安全QUIZ。 <正解は裏面>
楽しみながら交通ルールをおさらいしてみましょう！

Q. エンジンONにしたまま、シフトをPにし、パーキングブレーキをかけて車が動かないようにして、コンビニエンスストアに立ち寄って買い物をした。

○が×か？



© JAF MEDIA WORKS Co., Ltd.

公式サイト

Instagram



スマホから



静岡スバルでは交通事故ゼロをめざして、お客さまの安全を第一に考えます。

